



たきやま

# 潮寿荘だより

平成29年9月15日発行  
 発行：特別養護老人ホーム 潮寿荘  
 記事：9月担当潮寿荘職員  
 編集：潮寿荘だより編集委員  
 題字：滝谷ヨシエ(91歳)



**夜の避難訓練**  
 8月23日、夜7時。電気を消して夜間避難訓練が開始されました。サイレンがなるのは出火場所の確認

認。消火器を持ち火を消す仕事をし「火事だ」と叫びながらベッドで寝ている方達を起こして避難場所へと誘導。普段声の小さい私は必死に大きな声を出したので途中から声はガラガラ。そんな中、アサさんは「何で寝たのに起きなきゃいけないの！」

くり子さんは「誰か間違えてサイレン押したのかい？」とのんびりムード。反対に「早くしないと焼け死ぬよ」と居室から叫ぶ阡子さん。入居者さんの所に行くたびに「火事です、一緒に逃げましょう。でも訓練です」と説明し、なおかつ慌てて起こし全員避難所に誘導した時には汗でビッシヨリ。そしてクタクタ。夜勤2名遅番1名宿直1名の計4名で50名を避難誘導するのにかけたタイムは11分45秒(訓練のためにつけないよう安全に行った結果)。たぶん本当の火事になったら皆さんパニックになってしまうと思うので、自分は落ち着いて助け出せたらな、と思っております。  
 (実は一番パニックになりそうな介護士・石岡)



## 10月の予定

- 10月2日(月) 鍋会食(石狩鍋)
- 4日(水) 誕生会  
十五夜(お月見)
- 9日(月) 体育の日(バイク)
- 16日(月) 鍋会食(薬味白湯鍋)
- 25日(水) 避難訓練
- 30日(月) 鍋会食(カレー鍋)

## 運動会

(日新小学校生徒さんも参加)

特別喫茶(かきごおり?)



かけお聞きすると誰もが「全部食べるよ」と。全部のせるとかなり豪華



人が多いいでは?と思いましたが、食べ物となると別のよ

北海道の短い夏も残りわずかと感じる肌寒い8月16日、入居者の皆さんが楽しみにしているスイーツバイキングが行われました。バイキングと言っても白玉小豆やアイスクリーム、スイカなどトッピング自由食べ放題のかき氷です。寒い、寒いという声が多かったので、かき氷なしの

すばいきんご

潮寿荘の夏のひとこまでした。(全身ミニオンスの小さい方に似てる大柄なおじさん介護士・石黒)

『雪見大福そのも』と大好評。なかでも、かき氷があるというのに、なかなかスイーツコーナーから離れず。。。  
 シェイに召し上がる。男女ともに甘い物には目がなく、お代わりでは白玉小豆が特に人気。職員もお裾分けをいただきました。アイスと白玉小豆が口で混ざると『雪見大福そのも』と大好評。なかでも、かき氷があるというのに、なかなかスイーツコーナーから離れず。。。  
 下のおしるこはみずみずしく、



メガ盛り

なかき氷なので、すすが、皆さん器を洗ったかの



# はこだてっちょ ← 高住 ヘルちょ だより

ヘルパスチャーム  
チャームだより



伏見眞佐子さん 88歳  
眞佐子さんは入所されてまだ数ヶ月ですが、毎日の生活にも慣れてきて、とても話し上手です。起きるのもトップクラスで、日が昇り外の景色が明るくなるとベッドから起き上がり身支度をして、センサーが鳴り職員が駆けつけると満面の笑顔で声をかけてくれます。



入居者紹介

88歳

す。口癖は「ビュー、ビュー」です。ビューティフルの事だと思えます。寝起きが良くテンションが高いため眞佐子さんのテーブル席の周りはとても賑やかです。誰に対しても褒め上手で、みんなの心が満足する会話が続きます。元気が良すぎて寝ている入居者さんも笑い声で起きてしまう事も時々ありますが、ステキな笑顔で気品もあり、潮寿荘のムードメーカーでもある存在です。眞佐子さんいつもありがとうございます。これからも暮らしの中に元気を送り届けてください。

(眞子さま婚約者の小室圭さん似の自称『スケベ野郎』介護士・高奇)

昨年12月13日オープンしたサービス付き高齢者住宅はこだてっちょ潮ヘルパステーションちようじゅそつ責任者の臼渕です。9ヶ月が経ち40室のうち20室が入居されています。とても景色が良く津軽海峡が一望できオーシャンビューなので皆さん喜んでいきます。

入居者さんと散歩や茶話会、花クラブ等毎日何らかの活動をしています。畑も耕し、カボチャ、ミニトマト等作って収穫を楽しみにしていましたが、もう少しというところでシカに食べられてしまいました。来年は収穫できる様に今から皆川介護士は考えて居るみたいです。

茶話会とは皆さんとお茶を飲みながら

## 潮太郎だより

1月から潮太郎でケアマネージャーとして働く事になりました五十嵐恵美子です。皆様よろしくお願い致します。私が潮太郎で働き始め利用者さんの笑顔に励まされ、早8ヶ月が経ちました。

「今日も楽しかったよ」と言っていて帰られる利用者さんを見てみると、ずっと元気に楽しんで通所して頂ける様に自分が何が出来たかを常に考えています。

それでは、なかなか機会がありませんので潮太郎での生活の様子を紹介していきます。朝9時、利用者の皆様が1日楽しんで頂ける様に、検温・血圧。脈などバイタル測定を行います。

10時、ラジオ体操や音楽に合わせて体を動かします。

11時は口腔体操を行います。誤嚥を防ぎ食事を美味しく食べて頂けるように食事が来るまでゆっくり時間をかけて行います。

12時、よいよい一番の楽しみと言ってお話をしたり歌を歌ったりしています。茶話会を始めてからは、皆さんとても仲良くなり普段の食事の時も話をするようになります。私は良かったと思っております。「部屋で一人であるよりいいね」と皆さん言われています。

これからも入居者さんが不安や寂しさを感じる事なく暮らせる様に10名のスタッフ一同頑張っていますので宜しくお願いします。



暮らせる様に10名のスタッフ一同頑張っていますので宜しくお願いします。



ても過言ではない美味しいお食事です。食後はゆっくり昼寝して頂いたりTVを見て頂いたりと自由に過ごして頂きます。

14時、よいよいレクリエーションです。風船バレーやゴルフ、缶釣り、など出来るだけ競い合い皆様の刺激になる様に工夫しています。常に利用者さんの笑顔に溢れています。なぜか職員も笑顔に溢れています。

(笑)  
15時、茶話会です。茶話会には利用者さんと職員全員でゆっくりお茶をしたりお話ししたりする時間です。

その後は16時の通所終了まで作品展に出展する作品を作ったり、トランプや、ぬり絵、テーブルゲーム、オセロ、将棋等それぞれ皆様が楽しんで頂いています。

午前中は上半身の体操等をメインに行い、午後からのレクリエーションでは足の体操等、午前の体操とは違う所を動かして1日の通所で全身体操出来る様に工夫しています。

このような流れで利用者さん、なぜが職員も常に笑顔がたえないサービスを提供しています。

最後にせっかくスペースを頂いたので宣伝で申し訳ないですが、相談、見学はいつでもかまいません。興味がありましたらお電話下さい。

0138(82)3211です。